

## 研究課題名「レーベル病患者iPS細胞を用いた病態解明及び創薬研究（岐阜薬科大学との共同研究）」について

### 1. 研究の目的

この研究では、レーベル病の患者さんのiPS細胞を用いて、病気の原因を調べ、治療薬を見つけるための研究を行います。

### 2. 研究の内容

理化学研究所生命機能科学研究センターでiPS細胞を樹立されたレーベル病の患者さんのiPS細胞を網膜細胞などに変化させて、病気の原因を調べたり、治療薬の効果を調べたりします。なお、本研究内容は、国立病院機構長良医療センターの倫理審査委員会で承認を得ています。

＜研究期間＞ 機関長許可日～2025年9月30日

＜研究機関＞ 国立病院機構長良医療センター

＜研究責任者＞ 再生医療研究室・室長・船戸道徳

＜共同研究機関＞ 岐阜薬科大学

＜研究で利用する試料・情報等の項目＞ 試料：iPS細胞／情報：診断名、年齢、性別、症状、遺伝情報などの臨床情報

＜試料・情報を利用する者の範囲＞ 国立病院機構長良医療センターおよび該当共同研究機関の研究責任者及び分担研究者

＜他機関へ提供する試料や情報等＞ 試料：iPS細胞由来の分化した細胞から採取したゲノムやタンパク質、培養上清など／情報：診断名、年齢、性別、症状、遺伝情報などの臨床情報

＜他機関へ提供する方法＞ 試料：試料の保存状態を維持するための容器で輸送／情報：電子データは適切な情報セキュリティを確保の上で提供先機関に送信、印刷物は追跡可能な輸送手段で提供先機関に送付

### 3. 研究成果の公表と個人情報の取扱い

研究成果は学会や学術雑誌などで公表することがありますが、個人情報は、個人を特定できないようにして公表します。

### 4. 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究に御協力いただいている方は、個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究の研究計画書等の資料を入手又は閲覧することができます。

### 5. 研究への協力を御辞退される場合

研究への参加を辞退される場合やご不明な点がある場合には、以下に御連絡下さい。研究への参加をお断りになった場合でも、通常の診療や治療に不利益を被ることはありません。

### 6. 連絡先

〒502-8558 岐阜市長良1300-7

国立病院機構長良医療センター臨床研究部

船戸道徳

Tel: 058-232-7755